

各 位

2025年2月18日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

1970年代の岩国市を舞台にした郷愁あふれる自伝的青春小説！
樋口明雄『ヤマケイ文庫 宇宙(ほし)に願いを』刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、『ヤマケイ文庫 宇宙（ほし）に願いを』（樋口明雄：著）を2025年2月18日に刊行いたしました。



樋口明雄の最新刊は、自身が少年時代を過ごした山口県岩国市が舞台の自伝的青春小説。少年時代の淡い初恋、忘れられない夏の記憶。故郷を離れて大人になった今、再び蘇る思い出の数々。著者自身の経験を織り交ぜながら、ノスタルジーを繊細な筆致で描く3つの物語は、樋口明雄が贈る故郷・岩国へのラブレターです。故郷を思う気持ち、あの頃の記憶が、あなたの心を温かく包み込みます。

「幻夏」

東京で暮らす小説家・モリケンは、小学校の同窓会で旧友と再会する。しかし、楽しい時間は長く続かず、幼なじみの死を知らされる。落ち込んだモリケンには、7年ぶりに故郷の山口県岩国市を訪れることに。故郷で懐かしい場所を巡るうち、モリケンには不思議な体験をする。それは、夢か幻か。過去と現在が交錯する、ノスタルジック

でミステリアスな物語。

「俺たちのロングウォーク」

中学1年生のモリケンは、友人たちと岩国市から42キロ離れた徳山市まで歩く冒険に出かける。道中、彼らはさまざまな出来事に遭遇する。靴擦れ、空腹、バイクに乗った不良との遭遇、そして、思いがけない友情。少年たちの冒険は、いつしか忘れかけていた大切な心の記憶を呼び覚ます。

「宇宙に願いを」

幼なじみを亡くしたヒロキは、葬儀の後、親友とともに、かつて3人で通った映画館“オリオン座”の跡地を訪れる。そこは、忘れられない女性との思い出の場所でもあった。小さな町の映画館で働くミステリアスな女性との出会い、淡い恋心、突然の別れ。忘れかけていた記憶が、鮮やかに蘇る。

カバーイラストは『蟲師』『水域』『猫が西向きゃ』などの漆原友紀(岩国市出身)による描き下ろし。
解説・西上心太(文芸評論家)。

◆著者紹介

1960年、山口県岩国市生まれ。山梨県北杜市在住。山梨県自然監視員。2008年に刊行した『約束の地』(光文社)で、第27回日本冒険小説協会大賞および第12回大藪春彦賞を受賞。2013年には『ミッドナイト・ラン!』(講談社)で、第2回エキナカ書店大賞を受賞。『天空の犬』(徳間書店)に始まる「南アルプス山岳救助隊K-9」シリーズのほか、『太陽を背にうけて』(KADOKAWA)など著書多数。『風に吹かれて』(ハルキ文庫)は、本書の姉妹編となる自伝的青春小説。

◆書誌情報

書名:ヤマケイ文庫 宇宙(ほし)に願いを

著者:樋口明雄

発売日:2025年2月18日

定価:1,100円(本体1,000円+税10%)

判型:文庫判

ページ数:256ページ

ISBN:978-4-635-05010-4

カバーイラスト:漆原友紀

<https://www.yamakei.co.jp/products/2824050100.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。

さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。

さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：神谷浩之

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail:info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>